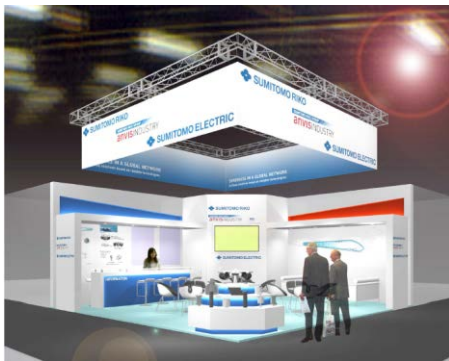


住友理工、国際鉄道技術専門見本市「イノトランス 2016」に出展

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼COO：松井徹）は、9月20日（火）から23日（金）までドイツ・メッセ・ベルリン／ベルリン国際見本市会場で開かれる「InnoTrans2016」（主催：Messe Berlin GmbH）に、住友電気工業株式会社と共同でブースを出展します。



ブースイメージ



鉄道車両用防振ゴム

当社の鉄道車両用防振ゴムは、新幹線や国内外の鉄道車両の台車部分に取り付けられるもので、車両の振動を低減します。当社のコアコンピタンスである「高分子材料技術」により生み出された独自開発のゴム材料により、長寿命・高耐久性を兼ね備え、過酷な使用環境においても振動を十分に低減することができます。

4回目となる今回の出展では、住友電気工業、当社グループのAnvis Industry社、住友理工の3社が、欧州鉄道メーカー向けの製品を含む代表的な製品ラインナップを展示し、グループのグローバル展開を積極的に訴求します。当社グループからは、軌道などからの振動低減や発車・停車時の衝撃緩和に寄与し、鉄道車両の走行安定性と乗り心地の向上に貢献する円筒積層ゴムや軸ハリゴムブッシュなどの製品ラインナップを展示いたします。

安全で安心、快適な鉄道車両の実現に貢献する住友理工の技術を是非ご覧ください。

<開催概要>

展示会名	InnoTrans2016（イノトランス 2016）
会期	9月20日（火）～23日（金）
会場	ベルリン国際見本市会場
ブースエリア	Hall 9 / Booth 608

以上